

ニッポー

農業WeekでPR

新製品「灌水NAVI」初公開



同社小間には多くの人が立ち寄った

0048 (255) 0066
は、10月9日、千葉県
の幕張メッセにて開催された「第9回農業Week

ットでハウス内環境を操作・管理することができ、クラウドサービス「アイファームクラウド」などを展示しPRした。

そのほか、今回展示会での披露とともに発売受けを開始した新製品「灌水NAVI」にも大きな注目が集まった。同製品は現場からの意見を元に開発された、現場の声に寄り添った「灌水コントロール」。

「ハウスナビ・アドバンス」や離れた場所からスマートフォンやタブレットで自動で適切な灌水を行うことが可能。これにより光合成促進の条件である気孔が開いた状態の維持が可能となる。さらに飽差連動補正機能も搭載

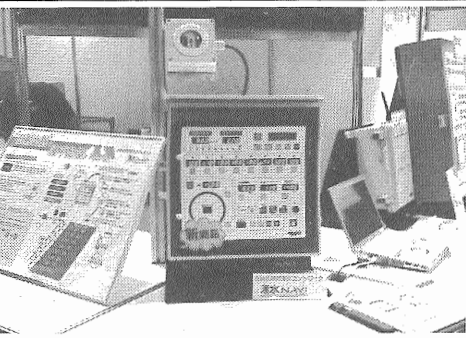
載されており、ハウス内の飽差値に応じて灌水のタイミングを自動補正できる別途センサーが必要。そのほかタイマーを設定しての灌水、液肥混入の管理なども行える。

また多棟制御も可能で8系統を最大4グループに分け一斉灌水と施肥のコントロールができる。定植期の違いや品目の違うハウスも1台で対応可能。

ハウス農家にとって灌水は毎日状況に応じて手動でバルブをチェックしなくてはならない非常に手間のかかる作業の1つであるため、自動で灌水を調節してくれる同製品

は、省力化につながる。ことから、展示会では製品について尋ねる農家の姿が多く見られた。希望小売価格(税別)は24万円とリーズナブルなことも魅力。

(株)ニッポー 埼玉県川口市川口2-13-20



注目の灌水NAVI

て自動で適切な灌水を行うことが可能。これにより光合成促進の条件である気孔が開いた状態の維持が可能となる。さらに飽差連動補正機能も搭